

看護部門の概要や看護師の日常業務を学び、感謝すると共に、新病院への取り組みを聴き、開院後の看護部門をイメージしようとして、平成26年1月29日、病院会議室で、上野看護部長(北見赤十字病院看護部)を迎え「ウィンターミーティング」看護部長を囲んで」を開催した。

内部体制

逢坂 最初に看護部門に所属する人員や配属先として、その組織の運営で、日頃、思っている事などお話しします。

上野 看護部門は病院の中で最大の部門で、保健師数名、助産師20数名、看護師は480名ほどで男性の看護師が20数名、准看護師40数名、看護助手・クラークが70名余りで、総数は600数十名となり、病院全体で約1000人の中の6割が看護部ということになりま



平成26年2月12日 撮影

その他の部門となり、病棟はどんな状況かという、病院は大きく東西南北になつています。南館には小児病棟・外科・循環器内科・救命救急などに配置、西館は感染症や消化器内科など、北館に

その他の部門となり、病棟はどんな状況かという、病院は大きく東西南北になつています。南館には小児病棟・外科・循環器内科・救命救急などに配置、西館は感染症や消化器内科など、北館に

す。ドックの健診部に健診担当。後はいろんな事故などや感染などから職員や患者さんを守る医療安全推進室にも師長がおりますし、教育健診推進室という看護師だけではなく病院職員全体の教育を担当というところで、ここにも看護師長が専属にいます。看護師でありながら病院の各部署で活躍しています。

人数が多い分、隅々まで網目のように情報がいきわたればいいなという思いで、日々仕事をさせていただいています。600数十人もいるということでは情報の伝達が大切だと日々思っています。その鍵を握るのはやはり私は病棟の師長だと思つています。30から35名のスタッフを束ねるのはやはり師長です。そしてこの師長を支えるのが係長そしてスタッフというように、組織がきちんとして

います。看護部のラインではないのですが、医療社会事業部に保健師長がいて退院支援をしていていま

要だなと思つています。谷川 5年前までなかったのですか。上野 なかつたです。じゃどうゆう風にしていったかという

新病院への取り組み

逢坂 新病院が9月にオープンします。新しい設備や技術に対して看護部門としてどんな準備を重ねているのですか、またその課題を解決するために看護師チームの皆さんにどのようなことを望んでいらっしゃるのでしょうか。

上野 新しい病院ということではペットCTをはじめ、緩和ケアの病棟ですとか、今の病院にはない機能の部門とか施設がありますので、そこに関わる人をどんな風にして配置しようかなとまずは考えています。

ペットCTのほうの人数はそんなたくさん必要ないと思つていますが、病(第4面につづく)

